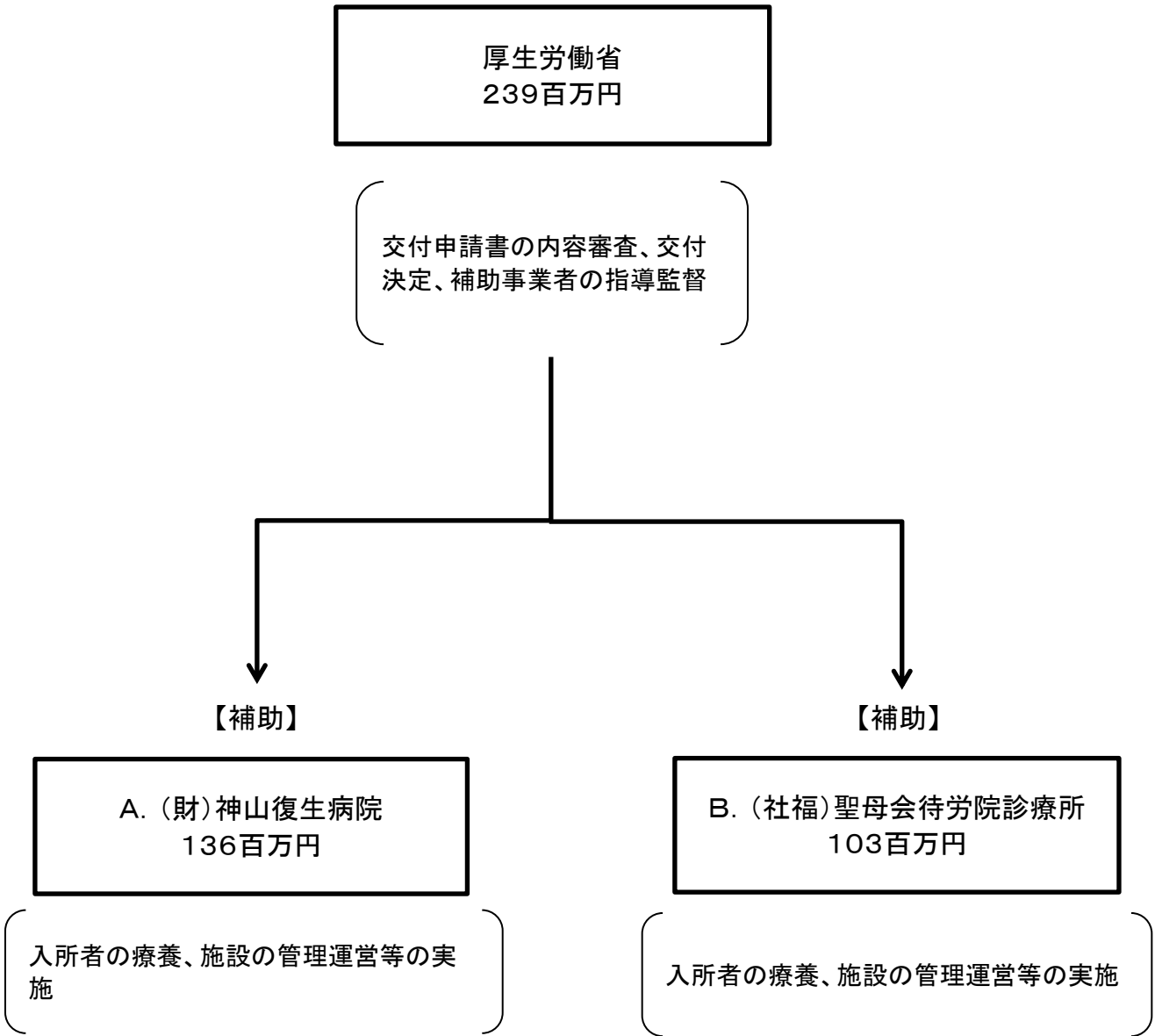


平成 2 3 年行政事業レビューシート (厚生労働省)										
事業名		私立ハンセン病療養所補助金		担当部局庁	健康局		作成責任者			
事業開始・終了(予定) 年度		昭和26年度		担当課室	疾病対策課		疾病対策課 山本 尚子			
会計区分		一般会計		施策名	Ⅳ－3－2 難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する					
根拠法令 (具体的な条項も記載)		ハンセン病問題の解決の促進に関する法律第9条		関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		「ハンセン病問題の解決の促進に関する法律第9条」に基づき、国内2カ所の私立ハンセン病療養所(神山復生病院、待労院診療所)で行われている入所者への療養及び療養所の管理運営の補助を行っている。 【補助率 10/10】 【ハンセン病問題の解決の促進に関する法律第9条】 国は、入所者(第二条第二項の厚生労働大臣が定めるハンセン病療養所に入所している者に限る。)に対する必要な療養が確保されるよう、必要な措置を講ずるものとする。 厚生労働省告示第二百三十六号 ハンセン病問題の解決の促進に関する法律第二条第二項の規定に基づき厚生労働大臣が定める次のとおりとする。 五 次の表に掲げる私立のハンセン病療養所 設置時の名称 設置された都道府県 復生病院 静岡県 待労院 熊本県								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		私立ハンセン病療養所入所者に必要な療養、療養所の管理運営等								
実施方法		☐ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☒ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	240	240	239	238	217		
			補正予算							
			繰越し等							
			計	240	240	239	238	217		
		執行額		240	240	239				
		執行率 (%)		100	100	100				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
		成果目標を示すことは困難。 本事業は、法律に基づき入所者への療養及び療養所の管理運営を行うものであるため。			成果実績		—	—	—	—
					達成度	%	—	—	—	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		活動指針を示すことは困難。 本事業は、法律に基づき入所者への療養及び療養所の管理運営を行うものであるため。			活動実績 (当初見込み)		—	—	—	—
単位当たりコスト		— (円／)			算出根拠	—				
平成 2 3 ・ 2 4 年 度 予 算 内 訳	費 目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	ハンセン病療養所費補助金		238	217	事業内容の見直しによる減額					
計		238	217							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	・ハンセン病問題の解決の促進に関する法律によれば、国の隔離政策に起因してハンセン病の患者であった者等が受けた身体および財産に係る被害、その他社会生活全般にわたる被害の回復には、未解決の問題が多く残されており、ハンセン病の患者であった者等が、地域社会から孤立することなく、良好かつ平穏な生活を営むことができるようにするための基盤整備は喫緊の課題とされている ・本事業は、ハンセン病問題の解決の促進に関する法律第9条に基づき、入所者に対する必要な療養が確保されるよう、必要な措置を講ずるものであり、適切に実施されている。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		ハンセン病問題の解決の促進に関する法律に基づく必要な事業であり、予算の執行の観点からも概ね妥当であるが、引き続き適切な予算執行に努めること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
－			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)



費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.(財) 神山復生病院			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	職員基本給等	89			
庁費	備品費、消耗品費、印刷製本費等	46			
旅費	職員等派遣旅費	1			
計		136	計		0
B.(社福) 聖母待労院診療所			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	職員基本給等	62			
庁費	備品費、消耗品費、印刷製本費等	40			
旅費	職員等派遣旅費	1			
計		103	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財) 神山復生病院	入所者の療養、施設の管理運営等の実施	136		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社福) 聖母会待労院診療所	入所者の療養、施設の管理運営等の実施	103		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					